

都医フェス 2024



公益社団法人 東京都医師会

「都医フェス2024」の実施について

実施日：令和6年11月10日（日）午前10時～午後6時

会場：アリオ北砂 1階リーフコート

東京都江東区北砂2丁目17-1

対象者：一般のみなさん

目的：本イベントは、健康や医療に関する正しい情報を得て、理解し、活用する力『ヘルスリテラシー』の向上と東京都医師会の認知度向上を目的にしております。さまざまなコンテンツを用意して、医師会の認知度＋知名度アップをはかります。

イベント開催の準備として①

イベント会場の選定について

本イベントでは、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方々に参加いただけるよう、会場選びから検討しました。

具体的には、開放感を感じられる吹き抜けのあるショッピングモールのイベントスペースを選定しました。

ポイントとして、フードコートや食品売り場の近くの位置にあり、多くの方が行き交う動線上にある場所を選択し、より多くの来場者の方々が気軽に立ち寄りいただけることを念頭におきました。

イベント開催の準備として②

コンテンツの設置

イベント会場がショッピングモールであるため、より多くの来場者の方々に気軽によってもらうために、子どもたちに人気のあるコンテンツを用意し、「ガチャガチャコーナー」、「お医者さん体験コーナー」、「巨大おみくじ」、「AED体験コーナー」などを設置しました。

ステージイベントを設営

本会役員とゲストの芸人ダンディ坂野氏を迎えて、健康や医療に関する「〇×クイズ」を午前と午後の計2回にわたり、開催をしました。

イベント写真①



プログラム



尾崎都医会長の開会あいさつ

イベント写真②



本会役員と芸人ゲストを交えた「○×クイズ」を実施。（午前1回・午後1回）

コンテンツ写真①



ガチャガチャコーナー



巨大おみくじコーナー



AED 体験コーナー



お医者さん体験コーナー

コンテンツ写真②



ガチャガチャコーナー



巨大おみくじコーナー



AED
体験コーナー



お医者さん体験コーナー

考察①

イベント会場

モールの吹き抜けという、開放感あふれる中央エリアに設けられたイベントスペースは、来場者の目を惹きつけ、心地よい空間を提供できたと考えております。またフードコートや食品売り場への動線上に位置していたため、お買い物のついでに気軽にご参加いただけ、幅広い層の皆様にご来場いただいたと考えられます。

来場者数の推移

開店直後から徐々に増加し、お昼時をピークに、夕方まで活況しました。特に、夕方以降は小さなお子様連れのご家族が多く、イベントが盛りあがりました。

考察②

ガチャガチャコーナー

(カプセル中身：ヘルスリテラシー啓発カード1枚とおみくじ、3000個と消防車の消しゴムや災害時に役立つライト付きホイッスルなど)
開店直後～昼頃までは人通りが少ない状況でしたが、午後からは人通りが安定してきました。ピークは13時台と16時台で、ランチ前後のお客様と帰りがけのお客様に多く参加いただくことができました。用意した全てのカプセルがなくなりました。

AED体験コーナー (4つのエリアを設営し、106組318名参加)

体験開始直後から人が集まり始め、コンテンツ営業時間中のほとんどが4つのエリアが利用されている状態でありました。一時的に待機される方がいました。参加者からは「普段なかなか経験できることではないので、楽しみです」や「来週もAED体験をできますか？」などの声もあり、当日ポスターなどを見て来場される方も多く見られました。こちらは東京防災救急協会の協力いただき、コーナーを設置しました。

医師体験/巨大おみくじコーナー (BOXティッシュ、ことわざトイレットペーパー等 およそ1,600名参加)

一日を通して安定しており、医師体験後は、おみくじやガチャガチャコーナーなどに流れました。また、体験者ほぼすべてがお子様連れのファミリー層でした。

考察③

ステージイベント「〇×クイズ」

午前・午後ともに用意していた席が埋まり、立ち見が出るほどのお客様が集まりました。

特に午後のステージではクイズ含めお客様の反応が良く、会場全体が盛り上がる場面が多く見られました。

※本会役員、川上一恵副会長・水野重樹理事・増田幹生理事・小平祐造理事とダンディ坂野氏（芸人）がステージに登壇し、観客と一緒にクイズを実施いたしました。
午前と午後で各18題を出題。（参加人数：午前・約120名、午後・約140名）

まとめ

イベントを通じてより多くの方々に参加いただくことにより、ヘルスリテラシーの向上と医師会の認知度向上に良い機会となったと感じております。

来場された皆さまには、楽しみながら健康や生活習慣に関する知識を学んでいただけるよう、さまざまな工夫を取り入れました。具体的には、会場内に設置したガチャガチャ等を活用し、カプセルの中にヘルスリテラシー啓発カードを封入しました。このカードにはQRコードを印刷しており、読み取ることで本会のホームページへアクセスできる仕組みとし、医師会が提供している情報等につなげられるよう誘導を行いました。

参加者からは、「ガチャガチャがあることで子どもと一緒に楽しめた」「QRコードからホームページにアクセスし日頃の健康管理に役立つ情報を得ることができた」といった声もいただいております。今後の啓発活動においても有効な取り組みであったと考えております。

今後も、このような参加型の工夫を取り入れながら、ヘルスリテラシー向上と東京都医師会の認知向上に向けた啓発活動を継続していくこととしております。